

お知らせ

平成19年9月26日

資料提出先：鳥取県政記者クラブ
倉吉記者クラブ
米子市政記者クラブ

国道9号^{ふかうらばし}深浦橋コンクリート埋設部材の調査の実施に伴う通行規制のお知らせ

～安全性を確認し、道路利用者の安全・安心を確保します～

・今年6月一般国道23号木曾川大橋(トラス橋)で、コンクリート埋設部の斜材が腐食し破断していたことを受けて、同様にコンクリート埋設部材を有する一般国道9号深浦橋について、一部に腐食が見られた箇所コンクリートに覆われた鋼材の状態を確認するための緊急点検を実施しているところです。

・目視点検の結果、いくつかの鋼材の表面的な腐食のある箇所がありました。その箇所についてコンクリートを撤去したところ、橋梁の安全性に影響を与える腐食ではないことを確認しました。

・しかしながら、表面的な腐食は軽微なもの、コンクリート内部で鋼材の腐食が進行し、鋼材に亀裂が発生する事例が他で見られたことから、コンクリートに囲まれた部材について、コンクリートを撤去し、内部を確認します。

◆コンクリート埋設部材の調査：10月1日(月)から約2週間を予定

・本調査により、調査実施期間中1車線を通行規制する場合があります。ご協力をお願いします。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所

TEL : 0858-26-6221(代)

副所長(道路)

よしおか はるひこ
吉岡 晴彦

道路管理課長

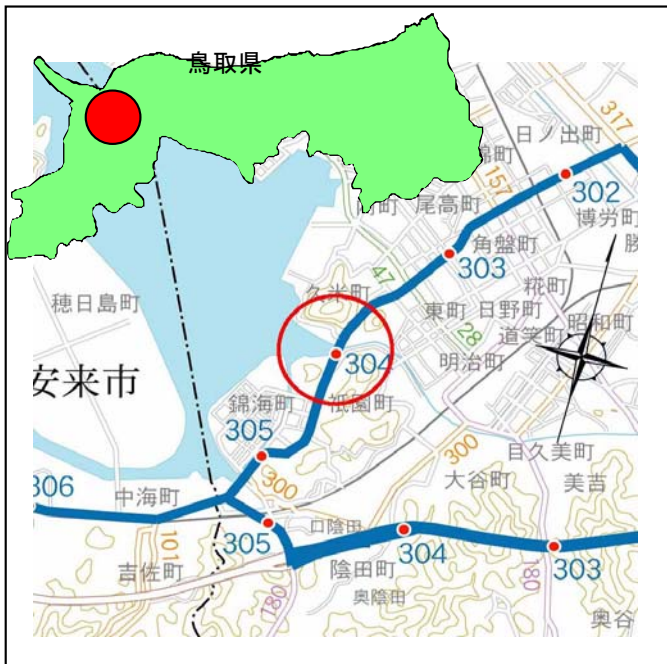
あおと はるゆき
青戸 治之

国道9号深浦橋 ふかうらばし コンクリート埋設部材の調査

1. 深浦橋概要

- ①構造型式:単純鋼ランガーアーチ橋 橋長60m 全幅員15.6m
- ②竣工年度(西暦) 1959年(昭和34年)
- ③適用示方書 鋼道路橋設計示方書 1956年(昭和31年)
- ④交通量 26,178台/日

2. 調査位置



3. コンクリート埋設部材の調査

・深浦橋の目視点検の結果では、特に問題となる腐食等は確認されなかったが、コンクリート内部で鋼材の腐食が進行し、鋼材に亀裂が発生する事例が他で見られたことから、コンクリートに囲まれた部材について、コンクリートを撤去し、内部を確認します。

4. 今後の予定

- ・コンクリート埋設部材の調査は、10月1日から約2週間を予定。